



令和元年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【横山地区】

令和2年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 みんなで見守る横山地区!の会	緊急時における情報提供推進事業	昨今の大規模災害が各地で発生している中、災害時において避難場所を認識していない場合や家族同士で集まる場所を話し合っていないなど防災意識が十分認識されているとはいえない。また安否確認や避難所での個人情報の確認は普段は気が付きにくいことであるが、緊急時の情報提供として、救急救命で必要とされる本人情報と等しく重要事項である。緊急時において把握が必要とされる本人情報が正確迅速に伝達され、いかに適切な処置がとれるかが課題とされる。	安心して暮らせる横山地区推進活動の一環として、災害時などいざという時のため家族が集まる避難所や緊急連絡先を記載したカードを常時携帯していただき、被災時の安否確認や避難所の受付で提示するなど、ひとりぐらしの高齢者の方をはじめとした本人情報の確認がスムーズに行われる。混乱する避難所の活動に対する支援となる。 また、緊急時における地区の連絡先や災害時に家族が集まる場所及び避難場所を普段から家族で話し合い、A3版連絡シートに記載する。これを普段目につく電話口などの壁に張り出し、2つ折りにしてつるすなど、いざという時の備えとする。家屋の倒壊など被災時の救急救助の際には、被害者の情報の把握に役立つ。救急救命に必要とされる個人のプライバシーに関する情報等は裏面に記載し、救急隊や医療機関の活動の支援に寄与する。	・連絡シートA3版に救急、火事、救助、急病、高齢者支援センターなど地区内の緊急連絡先を表示し、避難場所、災害時家族が集まる場所等を手書きにより記載する。裏面には、プライバシーに関する家族の情報を手書きにより記載。電話口などの壁に添付、または2つ折りにしてつるすなど常時掲示する。 ・携帯用カードは財布等に収納できるサイズとし、常時携帯していただく。両面には緊急連絡先など個人情報や災害時の避難先、家族の集合場所などが記載できる欄を設ける。	R1.11.7	613,000	613,000	613,000
相模原市自治会連合会中央区連絡会	中央区振り込め詐欺対策事業 9地区合同事業	高齢者をねらった振り込め詐欺被害が全国的な課題となる中、中央区内でも被害が多発している。平成30年度には、相模原市自治会連合会中央区連絡会として、振り込め詐欺防止ステッカーによる高齢者向けの詐欺対策事業を実施したところだが、令和元年も被害件数は増加しており、危機的な状況にある。最近、警察官や銀行、市役所の職員等に成りすまして、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る被害も多発していることから、地域の防犯意識の高揚や犯罪を寄せ付けない住環境の創出が求められる。	被害の中心となっている高齢者に向けた啓発だけでなく、詐欺被害防止という目線で周り的高齢者を気にかける地域づくりのため、防犯啓発プレートを作成・掲出し、周知・啓発する。	・防犯啓発プレートの作成 サイズ:縦30cm×横23cm(角)、厚み0.5mm 材質:PVC(白)、PETコート 数量:4,000枚 ・防犯啓発プレートの掲出 自治会員宅など、地区内の見やすい場所に掲出する(掲出場所は各地区の判断によるが、電柱への掲出は決して行わない)。	R2.1.27	1,778,000	1,778,000	1,778,000
						613,000	613,000	613,000

9地区合同事業以外の合計額